

一 平成31年度（令和元年度）愛知県内国土交通省管理の常時観測局 における大気の測定結果について 一

1. 概要

中部地方整備局では、沿道環境の状況を日常的に把握し、沿道環境対策を計画的かつ効果的に推進するため、道路管理者としての大気の測定を行っています。愛知県内では、国土交通省管理の国道沿いに設置してある10局の常時観測局において測定を行いました。本資料は、平成31年度（令和元年度）の測定結果をとりまとめたものです。

【大気常時観測局測定結果】

- 二酸化窒素：全10局中10局で環境基準を達成
- 浮遊粒子状物質：全10局中10局で環境基準を達成

2. 資料 別紙

配布先

中部地方整備局記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局道路部

計画調整課長

いまい
今井

きよたか
清隆

TEL:052-953-8171

FAX:052-953-9180

国土交通省中部地方整備局名古屋国道事務所

計画課長

すぎはら
相原

まさあき
正晃

TEL:052-853-7323

FAX:052-853-7332

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

愛知県内の常時観測局における大気の測定結果について

1. 調査期間

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

2. 観測局概要

都道府県	号線	市町村	測定局名	所在地	用途地域	観測開始月
名古屋 市内	国道 1号	名古屋市熱田区	伝馬観測局	名古屋市熱田区伝馬町	商業地域	平成14年3月
		名古屋市中川区	昭和橋通観測局	名古屋市中川区昭和橋通	近隣商業地域	平成15年9月
	国道 23号	名古屋市港区	宝神観測局	名古屋市港区宝神	工業地域	平成14年3月
			いろは町観測局	名古屋市港区いろは町	工業地域	平成14年3月
			東築地町観測局	名古屋市港区東築地町	工業地域	平成13年9月
	名古屋市南区	七条町観測局	名古屋市南区七条町	準工業地域	平成14年3月	
		要町観測局	名古屋市南区要町	工業地域	平成14年3月	
	国道	名古屋市西区	平中観測局	名古屋市西区平中町	工業地域	平成15年4月
	302号	名古屋市名東区	高針観測局	名古屋市名東区猪高町大 字高針	第2種 住居地域	平成15年4月
		名古屋市緑区	有松観測局	名古屋市緑区有松町	第2種 住居地域	平成23年4月

3. 測定項目

- (1) 窒素酸化物 (NO+NO₂)
(一酸化窒素 (NO)、二酸化窒素 (NO₂))
- (2) 浮遊粒子状物質 (SPM)

4. 測定方法

- (1) 窒素酸化物 (NO+NO₂) : 化学発光法 (CLD法)
 - (2) 浮遊粒子状物質 (SPM) : β線吸収法 (JIS B 7954に基づく)
- 備考：浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、その粒径が 10マイクロメートル (1 μmは、1,000分の1mm) 以下のものをいう

5. 測定結果

平成31年度(令和元年度)における、全10局での測定結果は次のとおり。

(1) 窒素酸化物 (NO+NO₂)

1) 二酸化窒素 (NO₂)

- ・環境基準は、全10局で達成 (達成率は100%) 。
〔平成30年度では、全13局で達成 (達成率は100%) 〕
- ・全測定局の年平均値の平均は、0.016ppm。
〔平成30年度では、0.017ppm。〕

2) 一酸化窒素 (NO)

- ・全測定局の年平均値の平均は、0.011ppm。(環境基準はなし)
〔平成30年度では、0.012ppm。〕

(2) 浮遊粒子状物質 (SPM)

- ・環境基準は、全10局で達成 (達成率は100%) 。
〔平成30年度では、全13局で達成 (達成率は100%) 〕
- ・全測定局の年平均値の平均は、0.016mg/m³。
〔平成30年度では、0.020mg/m³。〕

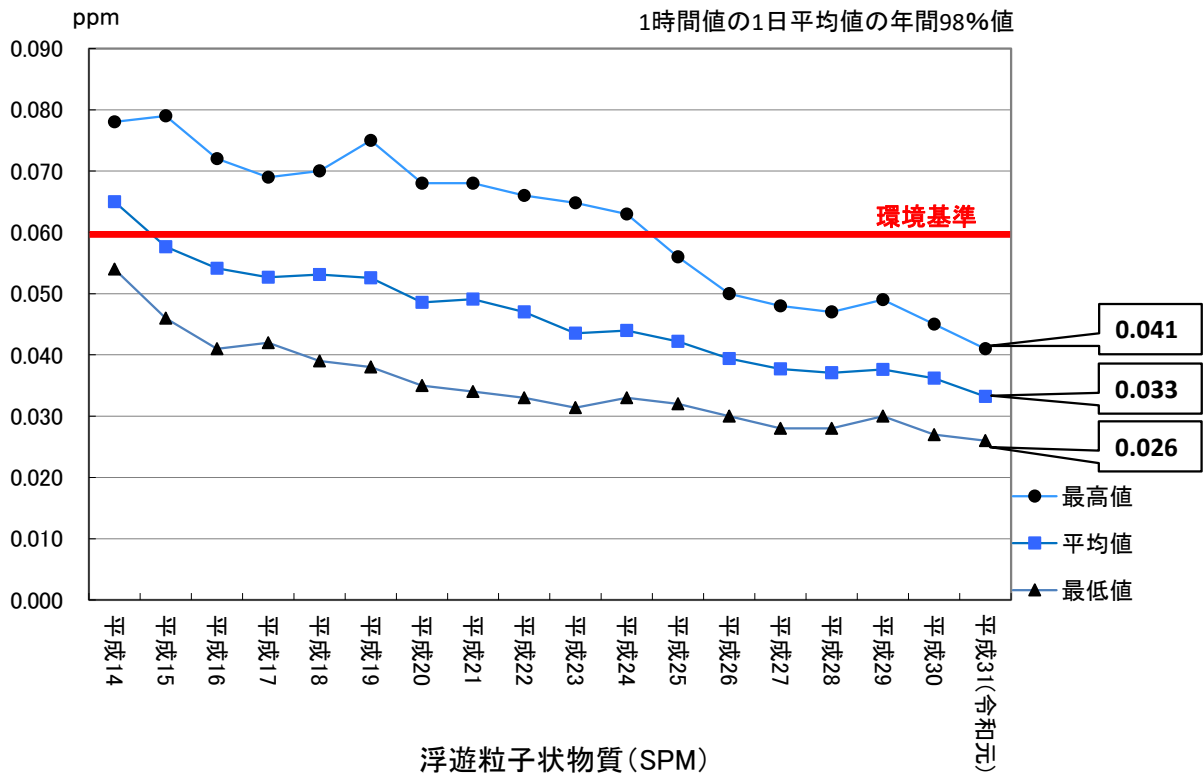
(注) 二酸化窒素 (NO₂) 及び浮遊粒子状物質 (SPM) の環境基準及び評価方法については、4ページ参照。

(3) 経年的な濃度変化

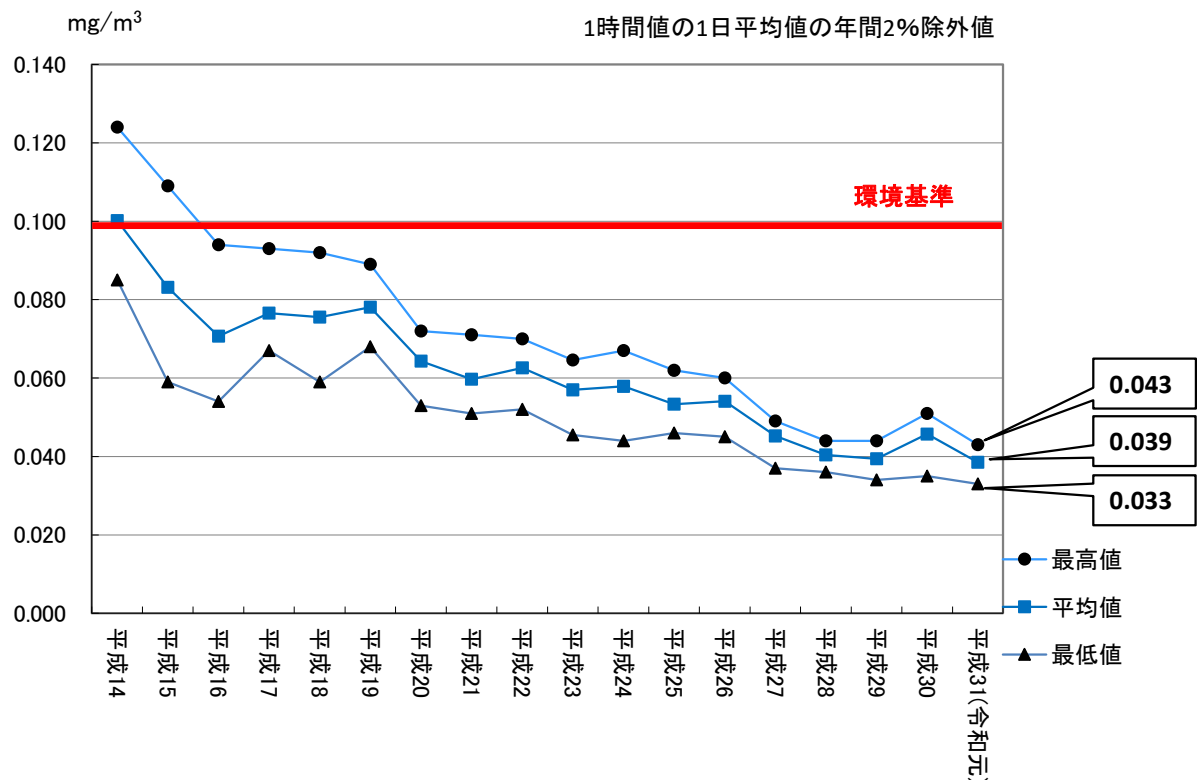
各常時観測局の測定結果から整理した、二酸化窒素 (NO₂) 及び浮遊粒子状物質 (SPM) の経年的な濃度変化は次のとおり。

下記グラフは全10大気観測局を対象としたものであり、最高値・最低値は各年度の全観測局のうち、最も高い(低い)観測局の値を示しています。

二酸化窒素(NO₂)



浮遊粒子状物質(SPM)



6. 測定結果の概要一覧

観測箇所	号 線	観 測 局	NO ₂		S P M	
			1時間値の1日平均値の年間98%値 (単位：ppm)		1時間値の1日平均値の2%除外値 (単位：mg/m ³)	
			H30年 (適否)	H31年 (R1年) (適否)	H30年 (適否)	H31年 (R1年) (適否)
名古屋市内	国道 1号	伝馬観測局	0.038 ○	0.035 ○	0.046 ○	0.038 ○
		昭和橋通観測局	0.034 ○	0.031 ○	0.048 ○	0.043 ○
	国道 23号	宝神観測局	0.045 ○	0.041 ○	0.046 ○	0.035 ○
		いろは町観測局	0.039 ○	0.034 ○	0.051 ○	0.037 ○
		東築地町観測局	0.042 ○	0.038 ○	0.035 ○	0.037 ○
		七条町観測局	0.036 ○	0.032 ○	0.051 ○	0.033 ○
		要町観測局	0.042 ○	0.040 ○	0.045 ○	0.041 ○
	国道302号	平中観測局	0.027 ○	0.026 ○	0.049 ○	0.041 ○
		高針観測局	0.028 ○	0.027 ○	0.044 ○	0.038 ○
		有松観測局	0.031 ○	0.028 ○	0.042 ○	0.042 ○
環境基準		1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。		1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。		
評価方法 (長期的評価)		1日平均値である測定値につき、測定値の低い方から98%目にあたる値(98%値)で評価する。		1日平均値である測定値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値(2%除外値)で評価する。 ただし、1日平均値が0.10mg/m ³ を越えた日が2日以上連続しないこと。		

- 注) 1. NO₂の環境基準は「二酸化窒素に係る環境基準について」(S53.7.11環境庁告示第38号)「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」(S53.7.1環大企第262号環境庁大気保全局長通知)による。
2. S P Mの環境基準は「大気の汚染に係る環境基準について」(S48.5.8環境庁告示第25号)「大気汚染に係る環境基準について」(S48.6.12環大企第143号環境庁大気保全局長通知)による。

資料編

平成31年度(令和元年度) 常時観測局測定結果

平成31年度(令和元年度)

二酸化窒素年間値測定結果(10局)

[環境基準：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下]

都道府県	号線	市町村	測定局	用途地域	二酸化窒素 (NO ₂)										備考
					有効測定日数	測定時間	年平均値	1日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		1日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		1時間値の最高値	1日平均値の年間98%値	環境基準の適否	
								(日)	(時間)	(ppm)	(日)				
名古屋市内	国道1号	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	361	8,638	0.018	0	0.0	4	1.1	0.067	0.035	○	
		名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	362	8,635	0.014	0	0.0	0	0.0	0.065	0.031	○	
	国道23号	名古屋港区	宝神観測局	工	363	8,644	0.022	0	0.0	14	3.8	0.069	0.041	○	最高値
			いろは町観測局	工	363	8,635	0.018	0	0.0	0	0.0	0.093	0.034	○	
			東築地町観測局	工	362	8,642	0.021	0	0.0	5	1.4	0.061	0.038	○	
	名古屋南区	七条町観測局	準工	363	8,642	0.015	0	0.0	0	0.0	0.066	0.032	○		
		要町観測局	工	361	8,641	0.021	0	0.0	9	2.5	0.071	0.040	○		
	国道302号	名古屋西区	平中観測局	工	362	8,623	0.012	0	0.0	0	0.0	0.054	0.026	○	最低値
		名古屋名東区	高針観測局	二住	363	8,646	0.011	0	0.0	0	0.0	0.053	0.027	○	
		名古屋緑区	有松観測局	二住	361	8,630	0.011	0	0.0	0	0.0	0.055	0.028	○	
全10局 平均				—	—	—	0.016	—	—	—	—	—	0.033	—	平均値

平成31年度(令和元年度)

窒素酸化物年間値測定結果(10局)

都道府県	号線	市町村	測定局	用途地域	一酸化窒素 (NO)					窒素酸化物 (NO+NO ₂)					備考	
					有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1日平均値の年間98%値	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1日平均値の年間98%値		年平均値 NO ₂ /NO+NO ₂
					(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)		(%)
名古屋市内	国道1号	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	361	8,638	0.015	0.133	0.042	361	8,638	0.033	0.182	0.079	55.0	
		名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	362	8,635	0.009	0.198	0.031	362	8,635	0.023	0.247	0.059	61.4	
	国道23号	名古屋港区	宝神観測局	工	363	8,644	0.027	0.283	0.076	363	8,644	0.049	0.350	0.113	45.1	
			いろは町観測局	工	363	8,635	0.011	0.133	0.033	363	8,635	0.029	0.184	0.059	62.3	
			東築地町観測局	工	362	8,642	0.015	0.225	0.049	362	8,642	0.036	0.280	0.084	58.9	
	名古屋南区	七条町観測局	準工	363	8,642	0.005	0.113	0.020	363	8,642	0.020	0.149	0.049	73.4		
		要町観測局	工	361	8,641	0.015	0.162	0.048	361	8,641	0.036	0.212	0.086	57.1		
	国道302号	名古屋西区	平中観測局	工	362	8,623	0.003	0.106	0.016	362	8,623	0.015	0.139	0.040	79.0	
		名古屋名東区	高針観測局	二住	363	8,646	0.004	0.139	0.021	363	8,646	0.014	0.176	0.045	75.4	
		名古屋緑区	有松観測局	二住	361	8,630	0.002	0.072	0.016	361	8,630	0.014	0.109	0.043	81.9	
全10局 平均				—	—	—	0.011	—	0.035	—	—	0.027	—	0.066	—	平均値

平成31年度(令和元年度)

浮遊粒子状物質年間値測定結果(10局)

[環境基準：1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下]

都道府県	号線	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数とその割合		1日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数とその割合		1時間値の最高値	1日平均値の2%除外値	1日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による1日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数	環境基準の適否	測定方法	備考
					(日)			(時間)	(mg/m ³)	(時間)	(%)							
名古屋市内	国道1号	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	363	8,713	0.017	0	0.0	0	0.0	0.085	0.038	○	0	○	β線吸収法	
		名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	363	8,704	0.019	0	0.0	0	0.0	0.100	0.043	○	0	○	〃	最高値
	国道23号	名古屋港区	宝神観測局	工	363	8,706	0.015	0	0.0	0	0.0	0.096	0.035	○	0	○	〃	
			いろは町観測局	工	363	8,711	0.016	0	0.0	0	0.0	0.091	0.037	○	0	○	〃	
			東築地町観測局	工	363	8,710	0.014	0	0.0	0	0.0	0.093	0.037	○	0	○	〃	
	名古屋南区	七条町観測局	準工	363	8,710	0.012	0	0.0	0	0.0	0.078	0.033	○	0	○	〃	最低値	
		要町観測局	工	362	8,696	0.018	0	0.0	0	0.0	0.083	0.041	○	0	○	〃		
	国道302号	名古屋西区	平中観測局	工	362	8,690	0.018	0	0.0	0	0.0	0.121	0.041	○	0	○	〃	
		名古屋名東区	高針観測局	二住	363	8,714	0.016	0	0.0	0	0.0	0.077	0.038	○	0	○	〃	
		名古屋緑区	有松観測局	二住	358	8,609	0.014	0	0.0	0	0.0	0.173	0.042	○	0	○	〃	
全10局 平均				—	—	—	0.016	—	—	—	—	—	0.039	—	—	—	—	平均値

一酸化窒素経年変化

都道府県	市町村	測定局	用途 地域	年平均値 (ppm)																		
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (令和元年度)
名古屋市 市内	名古屋市 熱田区	伝馬 観測局	商	—	0.070	0.072	0.066	0.062	0.056	0.049	0.045	0.038	0.035	0.033	0.029	0.026	0.025	0.022	0.019	0.019	0.016	0.015
	名古屋市 中川区	昭和橋通 観測局	近商	—	—	—	0.030	0.030	0.027	0.024	0.021	0.017	0.016	0.016	0.014	0.013	0.012	0.011	0.011	0.011	0.010	0.009
	名古屋市 港区	宝神 観測局	工	—	0.111	0.113	0.106	0.100	0.092	0.083	0.080	0.067	0.064	0.060	0.053	0.047	0.047	0.045	0.038	0.037	0.031	0.027
		いろは町 観測局	工	—	0.042	0.043	0.036	0.035	0.033	0.028	0.026	0.023	0.023	0.022	0.019	0.019	0.018	0.016	0.014	0.015	0.012	0.011
		東築地町 観測局	工	—	0.065	0.068	0.063	0.057	0.053	0.049	0.045	0.038	0.035	0.036	0.029	0.026	0.025	0.023	0.020	0.019	0.017	0.015
	名古屋市 南区	七条町 観測局	準工	—	0.022	0.025	0.022	0.022	0.020	0.016	0.016	0.013	0.012	0.012	0.010	0.010	0.009	0.008	0.007	0.008	0.006	0.005
		要町 観測局	工	—	0.154	0.169	0.148	0.138	0.134	0.129	0.116	0.101	0.092	0.093	0.085	0.058	0.026	0.024	0.020	0.019	0.017	0.015
	名古屋市 西区	平中 観測局	工	—	—	0.021	0.018	0.018	0.015	0.012	0.011	0.009	0.009	0.009	0.007	0.006	0.005	0.005	0.005	0.005	0.003	0.003
	名古屋市 名東区	高針 観測局	二住	—	—	0.017	0.014	0.013	0.011	0.009	0.008	0.006	0.006	0.006	0.006	0.006	0.005	0.004	0.004	0.004	0.003	0.004
	名古屋市 緑区	有松 観測局	二住	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006	0.005	0.005	0.004	0.004	0.004	0.003	0.002

二酸化窒素経年変化

都道府県	市町村	測定局	用途 地域	年平均値 (ppm)																		
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (令和元年度)
名古屋 市内	名古屋市 熱田区	伝馬 観測局	商	—	0.037	0.036	0.034	0.035	0.035	0.032	0.031	0.029	0.027	0.026	0.025	0.024	0.023	0.023	0.021	0.021	0.019	0.018
	名古屋市 中川区	昭和橋通 観測局	近商	—	—	—	0.028	0.027	0.028	0.026	0.024	0.023	0.021	0.020	0.018	0.018	0.018	0.018	0.016	0.016	0.015	0.014
	名古屋市 港区	宝神 観測局	工	—	0.045	0.040	0.039	0.038	0.039	0.038	0.036	0.035	0.033	0.032	0.031	0.029	0.028	0.028	0.025	0.025	0.023	0.022
		いろは町 観測局	工	—	0.034	0.036	0.033	0.033	0.032	0.031	0.029	0.027	0.027	0.026	0.025	0.023	0.025	0.023	0.021	0.021	0.019	0.018
		東築地町 観測局	工	—	0.034	0.036	0.033	0.031	0.035	0.033	0.033	0.030	0.030	0.028	0.027	0.025	0.025	0.025	0.023	0.023	0.022	0.021
	名古屋市 南区	七条町 観測局	準工	—	0.031	0.031	0.027	0.027	0.028	0.025	0.024	0.023	0.022	0.021	0.020	0.020	0.020	0.019	0.017	0.017	0.016	0.015
		要町 観測局	工	—	0.048	0.049	0.043	0.043	0.042	0.044	0.042	0.039	0.037	0.036	0.035	0.031	0.025	0.024	0.023	0.022	0.021	0.021
	名古屋市 西区	平中 観測局	工	—	—	0.028	0.023	0.023	0.023	0.022	0.019	0.019	0.017	0.016	0.016	0.016	0.015	0.015	0.013	0.014	0.012	0.012
	名古屋市 名東区	高針 観測局	二住	—	—	0.026	0.022	0.021	0.021	0.019	0.018	0.016	0.015	0.015	0.015	0.013	0.013	0.013	0.012	0.013	0.012	0.011
	名古屋市 緑区	有松 観測局	二住	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.016	0.015	0.015	0.014	0.014	0.013	0.013	0.012

二酸化窒素経年変化

[環境基準：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下]

都道府県	市町村	測定局	用途 地域	日平均値の年間9.8%値 (ppm)																		
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (令和元年度)
名古屋 市内	名古屋市 熱田区	伝馬 観測局	商	-	0.059	0.056	0.055	0.054	0.056	0.053	0.049	0.051	0.047	0.045	0.046	0.044	0.042	0.040	0.038	0.040	0.038	0.035
	名古屋市 中川区	昭和橋通 観測局	近商	-	-	-	0.049	0.048	0.048	0.046	0.041	0.045	0.040	0.038	0.039	0.039	0.036	0.036	0.034	0.036	0.034	0.031
	名古屋市 港区	宝神 観測局	工	-	0.076	0.065	0.068	0.063	0.063	0.065	0.060	0.059	0.057	0.054	0.057	0.053	0.050	0.048	0.047	0.049	0.045	0.041
		いろは町 観測局	工	-	0.065	0.061	0.059	0.059	0.059	0.054	0.050	0.051	0.048	0.045	0.046	0.046	0.047	0.043	0.040	0.042	0.039	0.034
		東築地町 観測局	工	-	0.058	0.055	0.053	0.050	0.053	0.056	0.052	0.050	0.049	0.046	0.047	0.044	0.044	0.042	0.041	0.039	0.042	0.038
	名古屋市 南区	七条町 観測局	準工	-	0.054	0.053	0.048	0.047	0.049	0.047	0.046	0.047	0.042	0.040	0.040	0.040	0.038	0.037	0.038	0.037	0.036	0.032
		要町 観測局	工	-	0.078	0.079	0.072	0.069	0.070	0.075	0.068	0.068	0.066	0.065	0.063	0.056	0.046	0.044	0.044	0.041	0.042	0.040
	名古屋市 西区	平中 観測局	工	-	-	0.046	0.041	0.042	0.041	0.039	0.036	0.037	0.033	0.031	0.033	0.034	0.030	0.030	0.030	0.031	0.027	0.026
	名古屋市 名東区	高針 観測局	二住	-	-	0.046	0.042	0.042	0.039	0.038	0.035	0.034	0.034	0.034	0.033	0.032	0.030	0.028	0.028	0.030	0.028	0.027
	名古屋市 緑区	有松 観測局	二住	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.036	0.036	0.034	0.031	0.029	0.031	0.031	0.028

浮遊粒子状物質経年変化

都道府県	市町村	測定局	用途 地域	年平均値 (mg/m ³)																			測定方法	
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (令和元年度)		
名古屋 市内	名古屋市 熱田区	伝馬 観測局	商	—	0.044	0.044	0.042	0.046	0.044	0.039	0.037	0.032	0.030	0.030	0.029	0.029	0.026	0.024	0.022	0.021	0.021	0.017	β線吸収法	
	名古屋市 中川区	昭和橋通 観測局	近商	—	—	—	0.033	0.038	0.037	0.034	0.030	0.028	0.027	0.026	0.023	0.025	0.025	0.023	0.022	0.022	0.022	0.019	〃	
	名古屋市 港区	宝神 観測局	工	—	0.050	0.051	0.040	0.041	0.042	0.038	0.038	0.031	0.030	0.029	0.026	0.026	0.025	0.024	0.022	0.020	0.020	0.015	〃	
		いろは町 観測局	工	—	0.043	0.041	0.036	0.039	0.038	0.035	0.032	0.030	0.030	0.027	0.025	0.023	0.025	0.023	0.021	0.021	0.021	0.021	0.016	〃
		東築地町 観測局	工	—	0.044	0.042	0.034	0.034	0.036	0.035	0.033	0.028	0.027	0.027	0.024	0.025	0.026	0.023	0.021	0.018	0.016	0.014	〃	
	名古屋市 南区	七条町 観測局	準工	—	0.036	0.036	0.033	0.039	0.036	0.035	0.033	0.030	0.027	0.027	0.027	0.024	0.025	0.023	0.021	0.018	0.021	0.021	0.012	〃
		要町 観測局	工	—	0.063	0.061	0.052	0.052	0.048	0.044	0.040	0.039	0.033	0.030	0.029	0.028	0.025	0.024	0.022	0.020	0.020	0.020	0.018	〃
	名古屋市 西区	平中 観測局	工	—	—	0.035	0.033	0.035	0.036	0.034	0.030	0.028	0.027	0.027	0.025	0.026	0.024	0.022	0.021	0.021	0.021	0.022	0.018	〃
	名古屋市 名東区	高針 観測局	二住	—	—	0.030	0.028	0.031	0.029	0.029	0.027	0.024	0.023	0.023	0.022	0.020	0.021	0.020	0.020	0.020	0.020	0.019	0.016	〃
	名古屋市 緑区	有松 観測局	二住	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.019	0.017	0.018	0.017	0.018	0.017	0.014	0.015	0.014	〃

浮遊粒子状物質経年変化

[環境基準：1時間値の1日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1時間値が $0.20\text{mg}/\text{m}^3$ 以下]

都道府県	市町村	測定局	用途 地域	日平均値の2%除外値 (mg/m ³)																			測定方法
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (令和元年度)	
名古屋 市内	名古屋市 熱田区	伝馬 観測局	商	—	0.092	0.088	0.079	0.086	0.085	0.082	0.070	0.064	0.063	0.062	0.064	0.062	0.060	0.049	0.044	0.043	0.046	0.038	β線吸収法
	名古屋市 中川区	昭和橋通 観測局	近商	—	—	—	0.067	0.075	0.073	0.079	0.061	0.057	0.060	0.054	0.055	0.050	0.053	0.045	0.040	0.041	0.048	0.043	〃
	名古屋市 港区	宝神 観測局	工	—	0.101	0.102	0.076	0.075	0.083	0.082	0.072	0.064	0.068	0.065	0.067	0.053	0.055	0.049	0.043	0.038	0.046	0.035	〃
		いろは町 観測局	工	—	0.099	0.083	0.070	0.077	0.077	0.075	0.062	0.060	0.068	0.059	0.062	0.051	0.054	0.047	0.039	0.042	0.051	0.037	〃
		東築地町 観測局	工	—	0.100	0.079	0.065	0.068	0.068	0.076	0.063	0.055	0.057	0.061	0.058	0.053	0.056	0.046	0.041	0.036	0.035	0.037	〃
	名古屋市 南区	七条町 観測局	準工	—	0.085	0.073	0.066	0.080	0.072	0.076	0.065	0.059	0.066	0.055	0.058	0.054	0.057	0.046	0.043	0.038	0.051	0.033	〃
		要町 観測局	工	—	0.124	0.109	0.094	0.093	0.092	0.089	0.072	0.071	0.070	0.064	0.063	0.061	0.057	0.047	0.042	0.044	0.045	0.041	〃
	名古屋市 西区	平中 観測局	工	—	—	0.072	0.065	0.068	0.071	0.076	0.061	0.056	0.059	0.057	0.059	0.057	0.054	0.045	0.038	0.040	0.049	0.041	〃
	名古屋市 名東区	高針 観測局	二住	—	—	0.059	0.054	0.067	0.059	0.068	0.053	0.051	0.052	0.048	0.049	0.046	0.050	0.041	0.036	0.038	0.044	0.038	〃
	名古屋市 緑区	有松 観測局	二住	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.046	0.044	0.046	0.045	0.037	0.038	0.034	0.042	〃

(凡 例)

1. 用途地域：都市計画法第8条に定める地域の用途区分であって、「商」、「工」等の略名は、次のことを意味する。

- 商　：商業地域
- 近商　：近隣商業地域
- 工　：工業地域
- 準工　：準工業地域
- 一住　：第一種住居地域
- 二住　：第二種住居地域
- 準住　：準住居地域
- 二中高　：第二種中高層住居専用地域
- 一低　：第一種低層住居専用地域

2. 数値記載方法について

(1) 記載単位は、次のとおりである。

物 質 名	単 位
一酸化窒素 (NO)	} ppm
二酸化窒素 (NO ₂)	
窒素酸化物 (NO+NO ₂)	
浮遊粒子状物質 (SPM)	mg/m ³

(2) 数値の記載方法は、次のとおりである。

物 質 名	時間値 (最高値等)	平 均 値 (月平均値、年平均値等)
NO NO ₂ NO+NO ₂ SPM	小数点以下第3位まで記入する。	小数点以下第4位を四捨五入して、第3位まで記入する。

(3) 百分率 (%) で示す数値の記載方法は、小数点以下第2位まで計算し、四捨五入した上で第1位まで記入する。

〔 例	計算値	記入値
	9.12%	9.1%